

# 天童市シルバー

2026 第68号

令和8年1月15日発行

編集発行/  
公益社団法人天童市シルバー人材センター  
〒994-0013 山形県天童市老野森二丁目6番3号  
天童市総合福祉センター2階  
電話 (023) 654-7388 FAX (023) 652-0213  
ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/tendo/>  
メールアドレス tendo@sjc.ne.jp



# 初春

「倉津川桜と菜の花」 保科重幸 会員

## 目次

- 新年のごあいさつ ..... 2
- シルバー人材センターとは? ..... 3
- お仕事紹介 ..... 4
- 活動のようす ..... 5
- Silver Life ~おしどり会員さんをご紹介します!~ ... 6
- シルバーアート展 作品紹介 ..... 7

働く喜び・生きがい・健康増進

会員さん募集中!



# 年頭のあいさつ

理事長 岡 喜 市

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、ご家族の皆さまとともに、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、市民の皆様をはじめ行政、各企業など多くの方々から、天童市シルバー人材センターの事業運営と高齢者就業に対し深いご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。また、会員の

皆様には「自主・自立・共働・共助」という基本理念のもと、安全就業と健康の自己管理、さらには各種活動にご尽力いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

わが国では少子高齢化が進行し、生産年齢人口の減少により、シルバー人材センターにおいても人手不足が課題となりつつあります。こうした状況下、私どもは市民の皆様

との信頼関係をより一層深めながら、質の高いサービス提供に務めてまいり所存です。今、高齢者が年齢を重ねてもなお活躍できる社会の実現が求められています。当センターは地域密着型の就業機会を提供することで、会員の社会参加を促進しております。働くことを通じて喜びや生きがいを感じながら、健康の維持、男女共同参画、地域社会の活性化を目指して活動を続けております。

以降、事業実績も回復基調にあります。現在、デジタル化の導入など事務の効率化を進めており、今後も将来を見据えた事業運営に取り組んでまいります。これからも天童市シルバー人材センターは地域のニーズに応え、地域の担い手として「安心・安全」な地域づくりの一翼を担ってまいります。

結びに、会員並びに市民の皆様のみならずのご健勝とご活躍を心より祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。



# 新年のあいさつ

天童市長 新 関 茂

あけましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

天童市シルバー人材センターの会員及び職員の皆様におかれましては、令和8年の新年を健やかに迎えられたことを、心からお慶び申し上げます。また、日頃より市政運営に対しまして格別の御

理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、少子高齢化の進展が著しい現在、地域社会の活力を維持していくためには、「元気な高齢者」である会員の皆様、これまで培ってこられた知識や経験を十分に生かしながら、積極的に活動していただくことが何より重要と

なってきました。引き続き「自主・自立、共働・共助」のシルバー人材センターの基本理念の下、皆様からさらなるお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

本市では、現在、第八次総合計画の策定作業を進めておりますが、市の将来像を「笑顔あふれ 幸せひろがる 安心都市」としました。市民の皆様が自分らしく輝き、幸せにつながる様々な魅力が生まれ、誰ひとり取り残される

ことのないまちづくりを進めてまいります。

貴センターにおかれましては、会員の要望を反映した就業機会の創出や後継者の育成等の取組みを積極的に実施いただき、高齢者の健康維持や社会参加に寄与されますようお願い申し上げます。

結びに、貴センターのますますの発展と、会員並びに職員の皆様のますますの御健勝を祈念して、新年のあいさつといたします。

## シルバー人材センターとは？

- お客様から高齢者にふさわしい仕事を有償で引き受けています。
- 60歳以上の方が会員登録できます。
- 会員へ希望や適正に応じた仕事を提供しています。

シルバー世代の  
働く喜びと社会参加を  
応援しています。



### 発注者の皆様へ

— シルバー人材センターに  
仕事を依頼するには —

#### ■お申し込みから仕事の実施までの流れ

- Step 1 お申し込み**
- ・まずはお電話にてお問合せください。シルバー事務所への来所やメールでも受け付けています。  
Tel 023-654-7388  
✉ tendo@sjc.ne.jp
- Step 2 お見積り・ご契約**
- ・作業内容や条件等を確認した上で、契約方法を検討し料金の見積もりをします。場合によっては、下見をさせていただく場合もあります。同時に、対応できる会員を紹介いたします。
- Step 3 就業（仕事の実施）**
- ・契約に基づき、シルバー会員が業務を実施します。
- Step 4 ご請求・お支払い**
- ・シルバー事務所より請求書をお送りしますので、コンビニ等でお支払いください。指定口座へのお振込みも可能です。会員が直接料金をいただくことはありません。

### 60歳以上の皆様へ

— シルバー人材センターに  
入会するには —

#### ■入会手続きから就業までの流れ

- Step 1 お問い合わせ**
- ・電話での問い合わせ
  - ・ホームページにて入会説明会への参加申し込み  
Tel 023-654-7388
- ホームページはこちらから▶
- Step 2 入会説明会への参加**
- ・毎月2回、午前9時30分から入会説明会を開催
  - ・センターの仕組みや働き方を説明
  - ・個別説明対応も可
- Step 3 入会手続き**
- ・入会申込書の提出
  - ・会費納入
- Step 4 会員登録完了**
- ・様々な仕事に挑戦しましょう！

# お仕事紹介



- ・建物管理
- ・駐輪場管理



- ・植木剪定 ・雪囲い
- ・障子張り替え



- ・賞状書き(全文、部分名入れ)
- ・通行量調査



- ・草取り、草刈り
- ・除雪作業
- ・果樹農作業(摘果、収穫、箱詰め)
- ・屋内清掃(福祉施設、民間企業、公共施設)
- ・屋外清掃(駅・公園トイレ)
- ・屋内外軽作業(スーパー品出しほか)



- ・市報区分け梱包
- ・学童保育補助
- ・福祉・家事援助サービス(個人宅清掃、ごみの搬出、買い物支援など)

継続的な仕事から単発な仕事まで、  
さまざまあります！  
これ以外のお仕事もできますよ。

※上記は現在当センターにて実施している仕事の一部となります。

## お客様の声

社会福祉法人 悠愛会 特別養護老人ホーム あこがれ 丹 庸一

特別養護老人ホームあこがれは、2003年(平成15年)に開設し、「ゲストは恋人」を理念とし、地域に根差した施設運営を目指しております。

開設当初よりシルバー会員さんに、建物管理業務をはじめ、掃除、洗濯、リネン交換業務で長らくお世話になっております。おかげさまで、20年以上たちますが、毎日の丁寧な掃除のおかげで施設の清潔は保たれ、ご利用者様、ご家族様から好評を得ることができております。また、ご利用者様とのちょっとした関わりも、職員にとっても心強い存在です。

法人の企業理念の実現のために、なくてはならない会員さんたちです。

**講習会**



スマートフォン講習



果樹農作業講習



障子張り替え講習



メイクアップセミナー



安全パトロール



定時総会



出張入会説明会



門松作り

センターでは、就業  
以外にもさまざまな  
活動をしています!

**天童市シルバー  
人材センター  
活動のようす**



**シルバー事業  
普及啓発促進月間**



会員拡大広報活動



シルバーの日 ボランティア活動



地域班奉仕活動



シルバーアート展

**会員互助会  
もみじ会**



グラウンドゴルフ大会



料理教室



そば打ち講習



日帰り旅行(置賜方面)





会 員  
須藤 義正  
すみ子  
(駅東班)

まずご紹介するのは、舟形町から天童市に移住して3年目のもの静かな須藤義正さんと、元気で明るい性格のすみ子さん御夫妻です。

お二人は、草取りやブドウ農家での果樹農作業、冬期間は高齢者宅の除雪作業など、様々な仕事に取り組んでいます。

すみ子さんは、舟形町でもシルバー会員として福祉関係の仕事で元気に活動していました。会員互助会の役員を務め、新年会を企画するなど積極的に活動に参加していたようです。昨年は、持ち前のパワフルさで高齢者宅の除雪を数件担当し、除雪の人手不足であった地域の救世主となってくれました。

一方、義正さんは現役時代に出張が多かったこと

もあり、昔は夫婦の会話が少なかったといいます。ところが、天童に来て二人揃ってシルバー会員になってからは、一緒に仕事をすることも多く、共通の話題ができて夫婦の会話がぐんと増えたとうれしそうに話していました。公園の草取りの仕事を一緒にやった日は、昼休みに二人で仲良く弁当開きをして楽しむのだとか。

予定の仕事が終わり、依頼主に「また来年もあなたがたにお願いしたい」と言われた時は、達成感を味わうとともに、力を合わせて働いた仲間を頼もしく思うと声をそろえて話してくれました。

今後のシルバーライフについて、すみ子さんは「これからも草取りや果樹農作業など屋外の仕事を続けたい」。義正さんは「無理をしないで現状維持でいきたい」といいます。

仕事を通して新しい友達がたくさんできた須藤御夫妻。これからも健康に気をつけながら、夫婦仲よく仕事を続けていただきたいと取材を通して感じたところでした。

(瀧口・伊藤 記)

## Silver Life ~シルバーライフ~

今回はおしどり会員さんをご紹介します。

天童市シルバー人材センターには、25組のおしどり会員さんがいます!



会 員  
小松 健一  
京子  
(北目班)

次に紹介するのは、小松健一さん、京子さん御夫妻です。お二人は、今年結婚50年の金婚式を迎えた熟年仲良し御夫妻です。

シルバーへは京子さんが一足早く入会し、令和4年8月から学童保育所で保育補助として1日4時間週4日働いています。職場では、先生や子供たちと折り紙をして遊んだり学びもあつたりと、楽しく過ごしています。健一さんは、京子さんが生き生きとして楽しく働く姿を見て、令和5年シルバーに入会

し、4月から11月は市内の企業で敷地内の清掃や草取りを1日3時間週2回行っております。冬期間は3か所の除雪作業を請負っています。仕事は大変な時もあるようですが、きれいになった現場を見るとやりがいがあるそうです。その他、現役時代に建具職人を50年以上経験し腕を磨いたことから、その技術を生かし、網戸や建具の修理も行っています。一方、京子さんは若いときからパッチワークを習っており、現在では講師の資格を取得するほどの腕前です。毎週木曜日には教室を開き、趣味を超えた生きがいともなっているといいます。

そんな小松御夫妻の共通の趣味は、中国ドラマを観賞すること。仕事が終わってから仲良くドラマ鑑賞を楽しんでいるとのことでした。これからも仲良くシルバーライフをエンジョイしたいと笑顔で話してくれました。

(加藤・佐久間 記)

### \*夫婦仲の良いことを表現することわざ\*

#### 鴛鴦之契 (えんおうのちぎり)

おしどりがつがいおすいで仲睦まじくいることから、夫婦が深く結ばれて仲の良いこと。いわゆるおしどり夫婦です。「鴛」は雄のおしどり、「鴦」は雌のおしどりを意味します。

#### 偕老洞穴 (かいろうどうけつ)

夫婦が仲睦まじく長生きし、死後は同じ墓穴に入るほど夫婦の契りが深いこと。「偕老」とは「共に老いる」ことを「洞穴」とは「同じ墓穴に葬られること」を意味します。

# シルバーアート展 作品紹介



折り紙作品  
三澤 敏昭



吊るし飾り  
小松 京子



プラモデル  
東海林 文夫



フェルト作品 (スイーツ)  
國井 美佐江



スタンドグラス  
國井 美佐江



スカーフリメイク作品  
進藤 悠美子



PPバンドカゴバッグ  
高橋 眞理子



バッグ・ティッシュケース  
須藤 すみ子



折り紙作品  
見立 米子



最上川舟下り  
齋藤 妙子



水墨画  
菅野 洋一



押し花アート  
國井 美佐江



書道  
瀧口 恵子



手芸作品  
遠藤 啓子



クラフトバンドバッグ  
松田 恭子



クラフトバンド作品  
小松 美枝子

## 新年の俳句から

### 女の手年の始の火を使ふ

(おんなのて としのはじめの ひをつかう)

#### 【解説】

野澤節子

野澤節子は、大正9年(1920年)生まれ。家事一般が女の仕事とされていた時代の女性俳人です。「年の始」が新年の季語。元日の朝、かまどに火を入れたところでしょうか。新しい年が動き出しました。一年間台所を預かり家庭を守る女の覚悟と矜持が伝わってきます。「女の手」とわざわざ「手」を書き入れたことで、場面場面で手の動きや仕草が思い浮かびます。そこにこの俳句の深さがあります。人類が自ら火をおこす技術を身につけたのは、数万年前から7千年前頃と考えられています。私たちは火をおこし、火を守りながら、狩を終えて帰って来る男たちを待ったのでしよう。長い時を隔てた今も、その心持ちをこの俳句から感じ取ることが出来ます。

伊藤 寛 二(会員・俳人)



■新年あけましておめでとうございます。令和8年も会員の皆様、市民の皆様、元気にスタートしましょう。

■去年は、20年ぶりに国内開催となった大阪・関西万博に始まり、猛暑の夏、米の価格高騰、女性初の総理大臣の誕生、そして連日のクマ騒動など、話題が豊富な1年でした。

■今年も、皆様の健康と活躍を祈りつつ、穏やかな年になることを願います。

■シルバーライフの取材にご協力いただきました2組のおしどり会員様、ありがとうございました。今後ともごさいました。今後とも広報紙「シルバー天童」へのご意見や情報提供など、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

(瀧口 記)

#### 広報委員会

瀧口 恵子 佐久間 勉

庄司 豊子 伊藤 寛二

加藤 真利

賀詞 松山 一男 会員

家にいるだけじゃもったいない!

# セカンドライフは シルバーで!!

# 会員募集中

健康づくり



仲間づくり



生きがい



シルバー人材センターは  
元気に働くシニア世代を  
応援しています。



## お仕事 大募集中!

短期のちょっとした作業  
でもOK!

まずは気軽に  
ご相談  
ください。



### 入会説明会

**とき** 令和8年 1月23日(金)  
2月9日(月)、27日(金)  
3月9日(月)、27日(金)  
各回とも午前9時30分開始

**場所** 天童市総合福祉センター

入会のご相談・お問い合わせはいつでも受け付けています。

問い合わせ

公益社団法人 天童市シルバー人材センター ホームページはこちらから▶  
〒994-0013 天童市老野森二丁目6番3号 天童市総合福祉センター 2階  
TEL 023-654-7388 FAX 023-652-0213 メールアドレス tendo@sjc.ne.jp

